

目 次

第1章 電子会計データの流れ	1
1-1 概要	1
1-2 会計データの把握	3
1-3 会計ソフトへの入力	8
1-4 電子帳簿書類の種類	10
第2章 電子会計情報の活用	12
2-1 残高試算表	12
2-2 補助残高の表示	15
2-3 総勘定元帳	16
2-4 補助元帳	17
2-5 仕訳日記帳	18
第3章 電子会計データのバックアップとリストア	19
第4章 税に関する知識	20
4-1 消費税	20
4-2 源泉所得税	23
4-3 法人税と住民税	24
4-4 その他の税金	27
第5章 社会保険などに関する知識	28
第6章 総合練習問題及び模擬試験問題について	30
6-1 使用データについて	30
6-2 解答形式と取り組み方	30
第7章 第1回総合練習問題	31
第8章 第2回総合練習問題	42
第9章 模擬試験問題	53
第10章 知識問題解答	64
第11章 総合練習・模擬試験問題 解答	72

本テキストの学習にあたって

本テキストは、「日商電子会計実務検定試験初級」受験用練習問題集として、弊社発行の弥生会計実務 導入編及び日次&月次編の学習を終了された方を対象に記述しています。

日経BP社様刊の「電子会計実務検定試験初級公式ガイドブック弥生会計対応版」のサブ問題集として、ご了解を得て作成させていただきましたので、同テキストと併用ください。



テキストの画面環境

OS …………… Windows 7 Professional SP1

ソフト…………… 弥生会計プロフェッショナル

画面解像度…… 主に 1024×768 で作成

※本テキストで使用している練習用データの事業所名その他はすべて架空のものです。

※問題文中の年度は、ご利用年度に応じて読み替えをお願いします。

第1章 電子会計データの流れ

1-1 概要

1 原始証憑

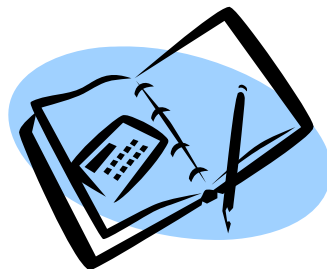
【問題1】

電子会計では、様々な原始証憑に基づいて、取引の内容を把握し、会計ソフトに入力します。原始証憑には、次のようなものがあります。

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦		⑧	

【語群】

- | | | | |
|---------|----------|----------|--------------|
| ア) 請求書控 | イ) 総勘定元帳 | ウ) 貸借対照表 | エ) 給与支払明細書 |
| オ) リストア | カ) レシート | キ) 在庫表 | ク) バックアップ |
| ケ) 帳簿 | コ) 仕訳日記帳 | サ) 仕訳帳 | シ) 損益計算書 |
| ス) 伝票 | セ) 請求書 | ソ) 補助元帳 | タ) 残高試算表 |
| チ) 預金通帳 | ツ) 領収証 | テ) 売上傳票 | ト) バックアップデータ |



2 パソコン会計ソフト

【問題2】

会計ソフトの入力画面には、次のようなものがあります。

- （①）入力画面
- （②）入力画面
- （③）入力画面

入力された会計データは、分類・集計されて各種の電子帳簿書類が出力されます。

電子取引データを日付順に分類したものが（④）、勘定科目別に分類したものが（⑤）、補助科目別に分類したものが（⑥）です。

勘定科目や補助科目の残高などを集計したものが（⑦）で、（⑦）は、（⑧）や（⑨）などに大きく区分表示されています。

パソコンの故障等によって電子会計データが消失する場合に備えて（⑩）データを作成しておくことが重要で、（⑩）データから復元することを（⑪）と言います。

①		②		③		④	
⑤		⑥		⑦		⑧	
⑨		⑩		⑪			

【語群】

- | | | | |
|---------|----------|----------|--------------|
| ア) 請求書控 | イ) 総勘定元帳 | ウ) 貸借対照表 | エ) 給与支払明細書 |
| オ) リストア | カ) レシート | キ) 在庫表 | ク) バックアップ |
| ケ) 帳簿 | コ) 仕訳日記帳 | サ) 仕訳帳 | シ) 損益計算書 |
| ス) 伝票 | セ) 請求書 | ソ) 補助元帳 | タ) 残高試算表 |
| チ) 預金通帳 | ツ) 領収証 | テ) 売上傳票 | ト) バックアップデータ |

1-2 会計データの把握

1 経費の支払い

【問題 3】

クレジットカードなどを使用して代金後払いで経費を支払った場合には、(①) 勘定で処理します。

上記の経費が預金口座から引き落とされた場合の借方勘定科目は、(②) になり、貸方勘定科目は、(③) や (④) などの勘定です。

(⑤) とは、勘定科目の内訳管理をするために設定した枝番号のようなものです。必要に応じて、すべての勘定科目に (⑤) を設定することができます。

【語群】

- | | | | | |
|---|---------|--------|---------|---------|
| ① | ア) 当座預金 | イ) 未払金 | ウ) 普通預金 | エ) 買掛金 |
| ② | ア) 当座預金 | イ) 未払金 | ウ) 普通預金 | エ) 買掛金 |
| ③ | ア) 当座預金 | イ) 未払金 | ウ) 普通預金 | エ) 買掛金 |
| ④ | ア) 当座預金 | イ) 未払金 | ウ) 普通預金 | エ) 買掛金 |
| ⑤ | ア) 補助科目 | イ) 在庫表 | ウ) 補助番号 | エ) 伝票番号 |

2 商品の購入と代金の支払い

【問題 4】

商品の購入と代金の支払いは、次のような手順で行われます。

(①) → (②) → (③) → (④) → (⑤)

【語群】

- | | | | | |
|---|-----------|-----------|----------|----------|
| ① | ア) 検品 | イ) 納品 | ウ) 仕入 | エ) 発注 |
| ② | ア) 検品 | イ) 納品 | ウ) 仕入 | エ) 発注 |
| ③ | ア) 検品 | イ) 納品 | ウ) 仕入 | エ) 発注 |
| ④ | ア) 請求書の受取 | イ) 請求書の発行 | ウ) 代金の受取 | エ) 代金の支払 |
| ⑤ | ア) 請求書の受取 | イ) 請求書の発行 | ウ) 代金の受取 | エ) 代金の支払 |

3 商品の販売と代金の回収

【問題5】

商品の販売と代金の回収は、次のような手順で行われます。

(①) → (②) → (③) → (④) → (⑤)

【語群】

- | | | | | |
|---|-----------|-----------|----------|----------|
| ① | ア) 検品 | イ) 納品 | ウ) 売上 | エ) 受注 |
| ② | ア) 検品 | イ) 納品 | ウ) 売上 | エ) 受注 |
| ③ | ア) 検品 | イ) 納品 | ウ) 売上 | エ) 受注 |
| ④ | ア) 請求書の受取 | イ) 請求書の発行 | ウ) 代金の受取 | エ) 代金の支払 |
| ⑤ | ア) 請求書の受取 | イ) 請求書の発行 | ウ) 代金の受取 | エ) 代金の支払 |

4 給料の支払い

【問題6】

給料の控除項目には、次のようなものがあります。

- (①) …医療費の給付や出産手当などを支給する制度
- (②) …高齢者等に介護サービスを提供する制度
- (③) …高齢になったときなどに支給される年金の掛金
- (④) …失業者の生活を守り、再就職を援助する制度
- (⑤) …個人の給与所得に対する税金の概算額
- (⑥) …都道府県や市町村が徴収する税金

これらの控除項目は、(⑦) 勘定で処理をします。

【語群】

- | | | | | |
|---|----------|----------|----------|------------|
| ① | ア) 介護保険料 | イ) 健康保険料 | ウ) 雇用保険料 | エ) 厚生年金保険料 |
| ② | ア) 介護保険料 | イ) 健康保険料 | ウ) 雇用保険料 | エ) 厚生年金保険料 |
| ③ | ア) 介護保険料 | イ) 健康保険料 | ウ) 雇用保険料 | エ) 厚生年金保険料 |
| ④ | ア) 介護保険料 | イ) 健康保険料 | ウ) 雇用保険料 | エ) 厚生年金保険料 |
| ⑤ | ア) 所得税 | イ) 住民税 | ウ) 法人税 | エ) 事業税 |
| ⑥ | ア) 所得税 | イ) 住民税 | ウ) 法人税 | エ) 事業税 |
| ⑦ | ア) 給料 | イ) 預り金 | ウ) 法定福利費 | エ) 社会保険料 |

5 商品在庫と売上原価の計算

【問題 7】

(①) とは、購入した商品のうち、まだ販売されていないものを指します。

販売した商品の原価を(②)、さらに売上高から(②)を差し引いたもうけを(③)または粗利といいます。(①)がなければ(②)と仕入高は一致しますが、(①)があるのでその部分については、仕入高から差しかなければなりません。ここで差し引く(①)額を(④)といいます。

【語群】

- | | | | | |
|---|-------|---------|------------|------------|
| ① | ア) 在庫 | イ) 売上原価 | ウ) 月初商品棚卸高 | エ) 月末商品棚卸高 |
| ② | ア) 在庫 | イ) 売上原価 | ウ) 月初商品棚卸高 | エ) 月末商品棚卸高 |
| ③ | ア) 在庫 | イ) 売上原価 | ウ) 売上総利益 | エ) 月末商品棚卸高 |
| ④ | ア) 在庫 | イ) 売上原価 | ウ) 月初商品棚卸高 | エ) 月末商品棚卸高 |

【問題 8】

前月から繰り越しされた(①)、つまり(②)がある場合には、(②)と当月仕入高の合計額から(③)を差し引けば、(④)を計算することができます。

数式で表すと、次のようになります。

$$(②) + \text{当月仕入高} - (③) = (④)$$

【語群】

- | | | | | |
|---|-------|---------|------------|------------|
| ① | ア) 在庫 | イ) 売上原価 | ウ) 月初商品棚卸高 | エ) 月末商品棚卸高 |
| ② | ア) 在庫 | イ) 売上原価 | ウ) 月初商品棚卸高 | エ) 月末商品棚卸高 |
| ③ | ア) 在庫 | イ) 売上原価 | ウ) 月初商品棚卸高 | エ) 月末商品棚卸高 |
| ④ | ア) 在庫 | イ) 売上原価 | ウ) 月初商品棚卸高 | エ) 月末商品棚卸高 |

【問題 9】

電子会計では、売上原価の計算処理をするために、「商品」、「期首商品棚卸高」、「期末商品棚卸高」の3つの勘定科目を使用します。

商品勘定は商品の在庫額を表す（①）勘定で（②）に表示されます。一方、期首商品棚卸高勘定は前期から繰り越しされた商品の在庫額を、期末商品棚卸高勘定は当期末の商品の在庫額を表す（③）の内訳勘定で（④）に表示されます。

【語群】

- | | | | | |
|---|-------|---------|----------|----------|
| ① | ア) 資産 | イ) 売上原価 | ウ) 貸借対照表 | エ) 損益計算書 |
| ② | ア) 資産 | イ) 売上原価 | ウ) 貸借対照表 | エ) 損益計算書 |
| ③ | ア) 資産 | イ) 売上原価 | ウ) 貸借対照表 | エ) 損益計算書 |
| ④ | ア) 資産 | イ) 売上原価 | ウ) 貸借対照表 | エ) 損益計算書 |

6 固定資産の購入と減価償却

【問題 10】

建物、車両運搬具、工具器具備品などの（①）は、使用や時の経過によって価値が徐々に減少していきます。

これらの資産の取得価額は購入した年度の（②）とせずに、いったん（③）に計上し、使用可能期間に渡って定期的に各年度の（②）とすることになっています。これを（④）といいます。

【語群】

- | | | | | |
|---|---------|---------|-----------|-----------|
| ① | ア) 減価償却 | イ) 固定資産 | ウ) 有形固定資産 | エ) 無形固定資産 |
| ② | ア) 減価償却 | イ) 費用 | ウ) 資産 | エ) 耐用年数 |
| ③ | ア) 減価償却 | イ) 費用 | ウ) 資産 | エ) 耐用年数 |
| ④ | ア) 減価償却 | イ) 費用 | ウ) 資産 | エ) 耐用年数 |

【問題 11】

使用可能期間は、(①) の種類ごとに法令で定められており、一般的にはこの期間で (②) します。この期間を (③) といいます。

【語群】

- | | | | | |
|---|---------|-------|-------|---------|
| ① | ア) 減価償却 | イ) 費用 | ウ) 資産 | エ) 耐用年数 |
| ② | ア) 減価償却 | イ) 費用 | ウ) 資産 | エ) 耐用年数 |
| ③ | ア) 減価償却 | イ) 費用 | ウ) 資産 | エ) 耐用年数 |

【問題 12】

既に経過した年度において実施した減価償却額の合計額を (①) といいます。取得価額から (①) を差し引いた残額が (②) です。

法人税法の規定では、(③) は (②) が 1 円になるまで償却することができます。

【語群】

- | | | | | |
|---|---------|---------|----------|------------|
| ① | ア) 減価償却 | イ) 耐用年数 | ウ) 未償却残高 | エ) 減価償却累計額 |
| ② | ア) 減価償却 | イ) 耐用年数 | ウ) 未償却残高 | エ) 減価償却累計額 |
| ③ | ア) 減価償却 | イ) 耐用年数 | ウ) 未償却残高 | エ) 減価償却累計額 |

【問題 13】

(①) 方法には、いくつかの方法が認められていますが、一般的な方法として、法人税法の規定による (②) と (③) があります。

(②) は、毎年度の償却額が一定であり、(③) は、早期に取得価額の大半の部分を償却することができます。

【語群】

- | | | | | |
|---|---------|---------|----------|------------|
| ① | ア) 減価償却 | イ) 耐用年数 | ウ) 未償却残高 | エ) 減価償却累計額 |
| ② | ア) 定額法 | イ) 定率法 | ウ) 貸借対照表 | エ) 損益計算書 |
| ③ | ア) 定額法 | イ) 定率法 | ウ) 貸借対照表 | エ) 損益計算書 |

1-3 会計ソフトへの入力

1 伝票画面での入力

【問題 14】

伝票画面には、（①）画面、（②）画面、（③）画面があります。

（①）画面では、借方勘定科目、貸方勘定科目、金額などを複数行にわたって自由に入力できます。一方、（②）画面や（③）画面ではそれぞれ借方勘定科目や貸方勘定科目が現金に固定されているため、（①）画面のような自由さはありません。

【語群】

- | | | | | |
|---|---------|---------|---------|----------|
| ① | ア) 入金伝票 | イ) 出金伝票 | ウ) 振替伝票 | エ) 預金出納帳 |
| ② | ア) 入金伝票 | イ) 出金伝票 | ウ) 振替伝票 | エ) 預金出納帳 |
| ③ | ア) 入金伝票 | イ) 出金伝票 | ウ) 振替伝票 | エ) 預金出納帳 |

2 帳簿画面での入力

【問題 15】

帳簿画面には、（①）画面、（②）画面、（③）画面、（④）画面などがあります。これらの帳簿画面では、データの入力と同時に残高などを確認することができるため、次のように使い分けをすると便利です。

- （①）画面…現金の出し入れがあった場合
- （②）画面…預金の預け入れや払い出しがあった場合
- （③）画面…すべての勘定科目ごとに入力する場合
- （④）画面…補助科目ごとに入力する場合

【語群】

- | | | | | |
|---|----------|----------|---------|----------|
| ① | ア) 預金出納帳 | イ) 現金出納帳 | ウ) 補助元帳 | エ) 総勘定元帳 |
| ② | ア) 預金出納帳 | イ) 現金出納帳 | ウ) 補助元帳 | エ) 総勘定元帳 |
| ③ | ア) 預金出納帳 | イ) 現金出納帳 | ウ) 補助元帳 | エ) 総勘定元帳 |
| ④ | ア) 預金出納帳 | イ) 現金出納帳 | ウ) 補助元帳 | エ) 総勘定元帳 |

3 仕訳日記帳画面での入力

【問題 16】

仕訳日記帳画面には、1 明細ずつ仕訳を入力することも可能です。帳簿画面での入力同様に、複数行にわたる（①）の入力には対応していません。また、既に入力されている（①）をこの画面で直接修正することもできません。

これらの画面から（①）を入力する場合には、（②）を 1 行ごとに（③）するなどの方法を講じる必要があります。

なお、会計ソフトによっては、（④）勘定など特殊勘定を設けて（①）に対応しているものもあります。

【語群】

- | | | | | |
|---|-------|---------|-------|-------|
| ① | ア) 仕訳 | イ) 複合仕訳 | ウ) 分割 | エ) 諸口 |
| ② | ア) 仕訳 | イ) 複合仕訳 | ウ) 分割 | エ) 諸口 |
| ③ | ア) 仕訳 | イ) 複合仕訳 | ウ) 分割 | エ) 諸口 |
| ④ | ア) 仕訳 | イ) 複合仕訳 | ウ) 分割 | エ) 諸口 |

上記 1～3 のいずれかの方法によって会計データを入力しますが、会計データの発生形態などによって、最も適切な画面から入力することが、効率化に繋がります。



1-4 電子帳簿書類の種類

【問題 17】

電子取引データを日付順に分類出力した電子帳簿を（①）と呼びます。（①）はどのような仕訳を行ったかを確認するために便利です。

【語群】

- ① ア) 総勘定元帳 イ) 残高試算表 ウ) 仕訳日記帳 工) 補助元帳

【問題 18】

電子取引データを勘定科目ごとに分類出力した電子帳簿を（①）と呼びます。（①）は勘定科目ごとにどのような内容の取引が行われたかや、取引金額や残高を確認するために便利です。

【語群】

- ① ア) 総勘定元帳 イ) 残高試算表 ウ) 仕訳日記帳 工) 補助元帳

【問題 19】

電子取引データを補助科目ごとに分類出力した電子帳簿を（①）と呼びます。（①）は補助科目が設定されている勘定科目について、補助科目ごとにどのような内容の取引が行われたかや、取引金額や残高を確認するために便利です。

【語群】

- ① ア) 総勘定元帳 イ) 残高試算表 ウ) 仕訳日記帳 工) 補助元帳